

まちの話題

財務行政懇話会が開催されました。

3月2日、ファミリーセンター大研修室で、財務行政懇話会が開催され、行政関係者や各種団体関係者約80名が参加しました。

懇話会では財務省の出先機関である東海財務局岐阜財務事務所 原田 保 所長が、『我が国財政の現状と課題』と題した講演を行い、国家財政の厳しい現状や歳出削減に向けた取り組み状況などについての説明がありました。参加者らは時折メモをとるなどして熱心に話を聞いていました。



講演する原田所長

思いやりの心を形に



カップディスペンサーと
分別ペール



林 蘇水園長への贈呈式

和知小学校の児童会が、養護老人ホーム八百津蘇水園に『カップディスペンサー及び分別ペール』をそれぞれ2基贈りました。

昨年4月より「ボランティア委員会」を中心に各家庭・地域の協力を得て、アルミ缶を回収し約2万個を集め、その収益金で購入しました。

また、同校児童会は、ハイチ大地震で苦しむ子どもたちのために募金も実施し、集まった3万7千円を義援金として、ユニセフを通じて送金しました。

八百津中学校の生徒が花を寄贈

八百津中学校生徒会の環境整美委員会の生徒が、養護老人ホーム八百津蘇水園、福祉センター「ゆうゆう」と教育委員会に花を寄贈しました。

八百津中学校ではフラワーブラボーコンクールにも参加するなど、学校をあげて花づくりに取り組んでいます。その活動の一環として同委員会の生徒18人が4月から種をまき、パンジー、ピオラ、デイジー、ストックなど合計約180苗をプランターに植栽したものを寄贈しました。



「ゆうゆう」で子どもたちに花を贈りました